

2025 年 9 月 1 日

一般社団法人 日本アスファルト合材協会 会員会社御中

一般社団法人 日本アスファルト協会

一般社団法人 日本改質アスファルト協会

アスファルトの受発注における業界慣習改善のお願い

拝啓 貴社におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は協会活動につきましてご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年度、一般社団法人日本アスファルト協会（以下、アス協）では、全国のアスファルト運送会社（※１）を対象に、2024 年問題も含めたアスファルトの運送業界の現状および課題に関するアンケート調査を実施しました。この調査から、主に 2 つの課題が明らかになりました（※２）。1 つ目は、アスファルトの荷降ろし時における安全対策です。こちらは事故防止のための改善が必要と考え、協会として荷卸し安全ガイドの作成を開始しました。別途ご提供いたしますので改善取り組みをお願い申し上げます。2 つ目は、アスファルトローリーの稼働率が低いことです。この背景には、確認オーダーや OK オーダーという業界特有の慣習があることや、時間指定の割合が多いことが影響していると考えられます。実態として、2017 年から 6 年間でおよそ 100 台のアスファルトローリーが減少しました。これらの課題を改善することは、アスファルト運送会社ならびにアスファルトローリー台数の減少を少しでも食い止め、アスファルトを安定供給するために不可欠であります。今後お届け出来ない事態を出来るだけ回避することに繋がりますので、改善に向けた取り組みをお願い申し上げます。

つきましては、業界特有の慣習の改善に向けて、以下にお願い事項を記載させていただきます。日本アスファルト合材協会会員会社様におかれましては、改善を進めていただきたく何卒お願い申し上げます。

敬具

お願い事項

- 1.「確認オーダー」、「OK オーダー」を廃止して、「オーダー」に一本化
- 2.「オーダー」を 1 営業日前の午前中に確定していただくこと
- 3.「オーダー」を、午前フリー/午後フリーとしていただくこと
- 4.出荷地側の台貫数量を基本とすること

【上記 1 ～ 4 は添付資料にてご説明】

※１：アンケート調査対象はアス協の会員 25 社と取引のある全国の運送会社 78 社。調査開始後、4 社はアスファルト運送から撤退、3 社は他社と統合したことが判明したため、71 社からの回答を集計・分析しました。

※２：第 102 回アスファルトゼミナール、アス協、「舗装用アスファルトの供給体制と物流課題について」、2025 年 1 月 29 日

アス協、アスファルト合材」第 154 号、「舗装用アスファルトの供給体制と物流課題について」、2025 年 4 月

以上